

2020年10月に解禁される「年末調整手続き電子化」を 希望する人事・総務部門社員は91.0%！ 控除証明書などの管理負担軽減を求める声が約8割

～ペーパーロジック、「年末調整業務の電子化」に関するアンケート調査を実施～

企業文書を電子化・ペーパーレス化するクラウドサービス paperlogic®を展開するペーパーロジック株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：横山 公一）は、東京在住の人事・総務部門社員 109 名を対象に「年末調整書類の電子化」に関する調査を実施しましたのでお知らせいたします。

■ 「年末調整書類の電子化」に関するアンケート調査： https://paperlogic.co.jp/news_20200814

調査概要：「年末調整書類の電子化」に関する調査

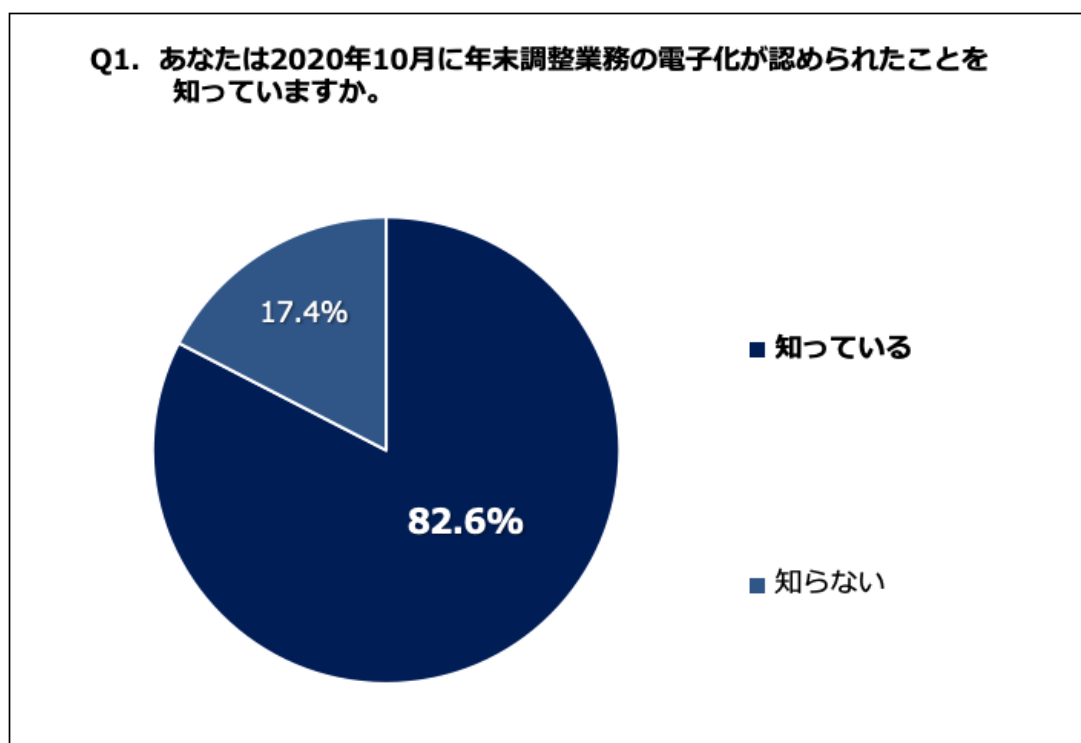
調査方法：インターネット調査

調査期間：2020年7月28日～同年7月29日

有効回答：東京在住の人事・総務部門の社員 109 名

■ 年末調整書類の電子化が認められたことを知っている人事・総務担当者は 82.6%

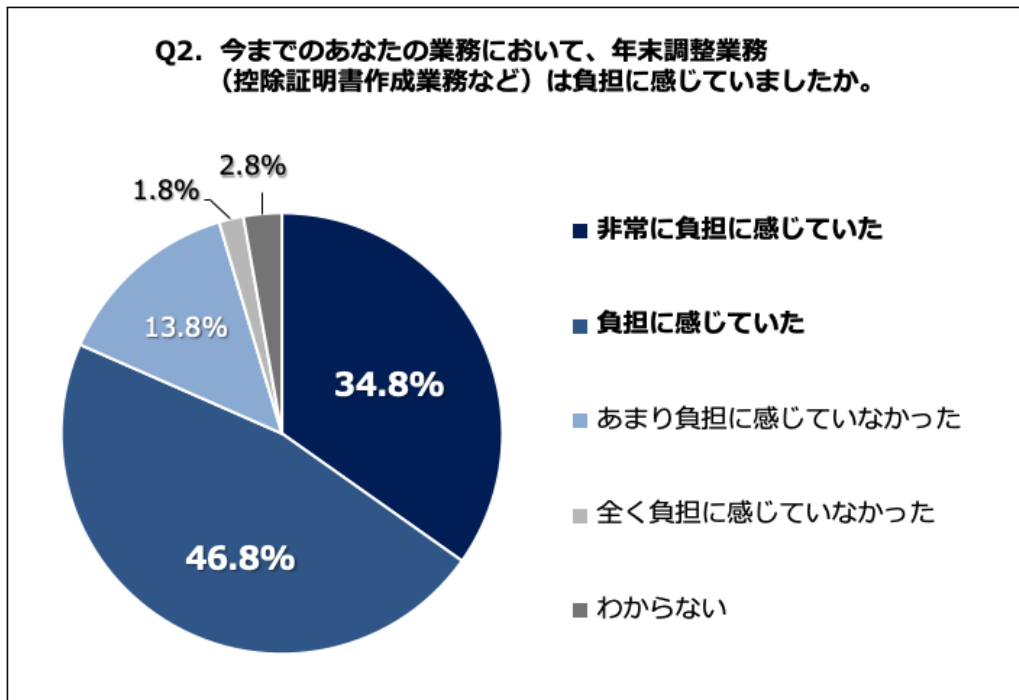
「Q1. あなたは2020年10月に年末調整業務の電子化が認められたことを知っていますか。」(n=109)と質問したところ、「知っている」が82.6%、「知らない」が17.4%という回答になりました。



- ・ 知っている : 82.6%
- ・ 知らない : 17.4%

■ 約 8 割が年末調整業務に負担を感じる

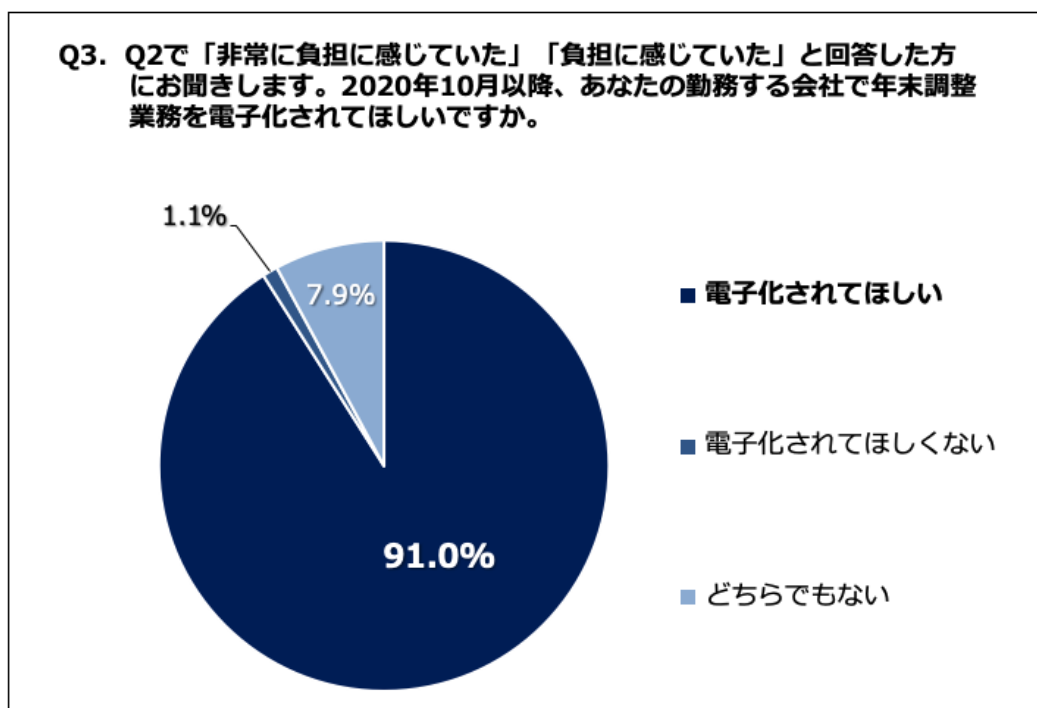
「Q2. 今までのあなたの業務において、年末調整業務（控除証明書作成業務など）は負担に感じていましたか。」(n=109)と質問したところ、「非常に負担に感じていた」が 34.8%、「負担に感じていた」が 46.8%という回答になりました。



- ・非常に負担に感じていた：34.8%
- ・負担に感じていた：46.8%
- ・あまり負担に感じていなかった：13.8%
- ・全く負担に感じていなかった：1.8%
- ・わからない：2.8%

■ 年末調整業務を電子化されてほしいと思う人は 91.0%

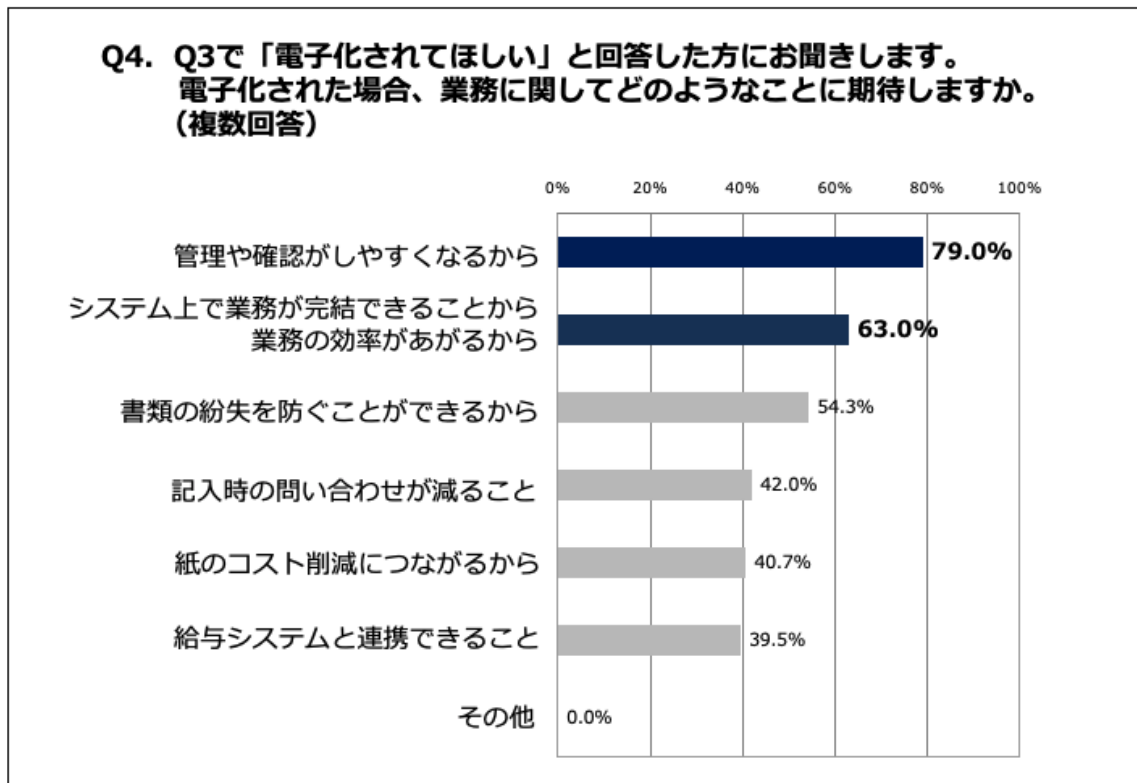
Q2で「非常に負担に感じていた」「負担に感じていた」と回答した方に「Q3. 2020年10月以降、あなたの勤務する会社で年末調整業務を電子化されてほしいですか。」(n=89)と質問したところ、「電子化されてほしい」が 91.0%という回答になりました。



- ・電子化されてほしい：91.0%
- ・電子化されてほしくない：1.1%
- ・どちらでもない：7.9%

■電子化の結果、「管理や確認がしやすくなる」や「業務効率向上」など

Q3で「電子化されてほしい」と回答した方に、「Q4. 電子化された場合、業務に関してどのようなことに期待しますか。(複数回答)」(n=81)と質問したところ、「管理や確認がしやすくなるから」が79.0%、「システム上で業務が完結できることから業務の効率があがるから」が63.0%という回答になりました。

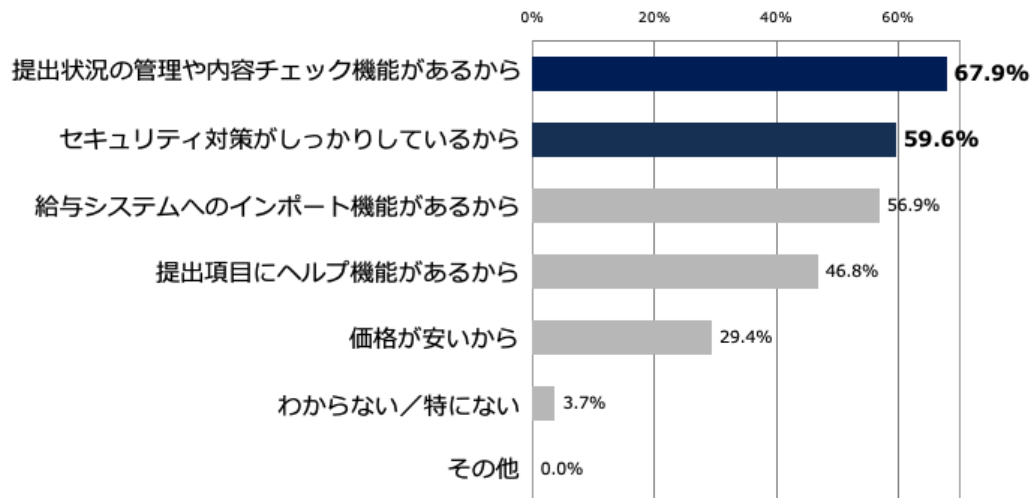


- ・管理や確認がしやすくなるから：79.0%
- ・システム上で業務が完結できることから業務の効率があがるから：63.0%
- ・書類の紛失を防ぐことができるから：54.3%
- ・記入時の問い合わせが減ること：42.0%
- ・紙のコスト削減につながるから：40.7%
- ・給与システムと連携できること：39.5%
- ・その他：0%

■年末調整手続き電子化ソフトウェアに期待する項目として「提出状況の管理や内容チェック機能があるか」が最多で67.9%

「Q5. 年末調整手続きを電子化するには、専用のソフトウェアを導入する必要があります。国税庁では「年末調整控除申告書作成用ソフトウェア」(2020年10月リリース予定)を無償で提供する予定になっていますが、市場には多くのソフトウェアベンダーからクラウドサービスが提供されています。ソフトウェアに期待する項目があれば教えてください。(複数回答)」(n=109)と質問したところ、「提出状況の管理や内容チェック機能があるか」が67.9%、「セキュリティ対策がしっかりしているか」が59.6%という回答になりました。

Q5. 年末調整手続きを電子化するには、専用のソフトウェアを導入する必要があります。国税庁では「年末調整控除申告書作成用ソフトウェア」（2020年10月リリース予定）を無償で提供する予定になっていますが、市場には多くのソフトウェアベンダーからクラウドサービスが提供されています。ソフトウェアに期待する項目があれば教えてください。（複数回答）



- ・ 提出状況の管理や内容チェック機能があるか：67.9%
- ・ セキュリティ対策がしっかりしているか：59.6%
- ・ 給与システムへのインポート機能があるか：56.9%
- ・ 提出項目にヘルプ機能があるか：46.8%
- ・ 価格が安いか：29.4%
- ・ わからない／特になし：3.7%
- ・ その他：0%

■まとめ

今回の調査により、控除証明書作成業務などの年末調整業務の電子化を知っている人事・総務担当者が82.6%にのぼり、勤務する会社で年末調整業務が電子化されてほしいとの回答は91.0%となりました。電子化に期待することとして、「管理や確認を簡単にしたい」が79.0%、さらに年末調整控除申告書作成用ソフトウェアに期待する項目として、「提出状況の管理や内容チェック機能があるか」を挙げた人が約7割と最も多い結果となりました。

新型コロナがきっかけとなったテレワーク導入の加速化で、書類の電子化は急務です。年末調整手続きの電子化が認められたことをきっかけとして、バックオフィスの電子化がこれからも進んでいくでしょう。

■会社概要

社名：ペーパーロジック株式会社 (<https://paperlogic.co.jp/>)
 本社所在地：東京都品川区東五反田一丁目6番3号いちご東五反田ビル 3F
 代表：代表取締役 横山 公一
 設立：2011年4月27日
 資本金：9億7,727万5千円（2019年6月18日現在）
 事業内容：経理・総務・法務の領域で、法律で原本保管を義務付ける書類を完全にペーパーレス化（紙原本廃棄）するクラウドソリューションを提供しています。

【PR に関するお問い合わせ】

ペーパーロジック株式会社 PR 事務局（株式会社ベイニッチ内）担当：福澤・佐藤
 TEL：03-6447-4440 FAX：03-6447-4442 E-mail：paperlogic@baynich.jp